

機械学習を活用した中温動作プロトン伝導性酸化物 電解質の開発

辻川, 皓太

<https://hdl.handle.net/2324/6787574>

出版情報 : Kyushu University, 2022, 博士 (工学), 課程博士
バージョン :
権利関係 :

氏名	辻川 皓太					
論文名	機械学習を活用した中温動作プロトン伝導性酸化物電解質の開発					
論文調査委員	主査	九州大学	教授	氏名	山崎	仁丈
	副査	九州大学	教授	氏名	石原	達己
	副査	九州大学	教授	氏名	多田	朋史

論文審査の結果の要旨

本研究は、機械学習や物理化学的知見を活用することで中温動作に資するプロトン伝導性酸化物を開発し、材料探索手法に新たな知見を与えたものであり、材料物性工学分野に寄与するところが大きい。よって本論文は博士(工学)の学位論文に値すると認める。